

豊岡市記者配布資料

年月日	部課名	電話	責任者 (役職名)
2023年 10月6日(金)	コウノトリ共生部 コウノトリ共生課	0796-21-9017 (内線 2341)	成田 和博 (課長)

(件名)

令和5年度 自然共生サイト（前期）の認定について

(内容)

2023年5月に豊岡市が、環境大臣宛に申請した「令和5年度自然共生サイト（前期）」について、審査の結果、市立加陽水辺公園とその周辺の農地および山林を含む「コウノトリ育む中筋の里地里山」が『認定』されることとなりましたのでお知らせします。

1 サイトの概要（詳細、区域図については別紙）

(1) 名称

コウノトリ育む中筋の里地里山

(2) 区域内の主な場所

加陽地区の農地、^{だいちやま}大市山の一部、市立加陽水辺公園

(3) 面積

56.4ha（保護区との重複部分の面積：44.4ha）

(4) 特徴

コウノトリをシンボルとして、地域住民、民間事業者、行政の3者が連携し、ラムサール条約湿地「円山川下流域・周辺水田」に隣接する地域の農地、里山、水辺公園で構成される多様な自然環境の一体的な保全に取り組んでいる。

2 その他

(1) 10月25日（水）に、認定証授与式が東京都内で開催される予定。

(2) 豊岡市内においては、兵庫県立大学大学院が申請者した「コウノトリ育む祥雲寺水田」（7.152ha）も自然共生サイトに『認定』されることとなりました。

《問合せ》

● 「コウノトリ育む中筋の里地里山」に関すること
コウノトリ共生部コウノトリ共生課（担当：兵藤）
TEL 21-9017(内線 2343)

● 「コウノトリ育む祥雲寺水田」に関すること
兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科
出口智弘 准教授

TEL 34-6079

「コウノトリ育む中筋の里地里山」について

1 概要

(1) 基礎情報

- ア 名称：コウノトリ育む中筋の里地里山
- イ 場所：加陽地区の農地、大市山の一部、市立加陽水辺公園
- ウ 面積：56.4ha（保護区との重複部分の面積：44.4ha）
- エ 管理責任者：豊岡市、沖加陽区、下加陽区、豊岡里地里山・人・未来協議会
- オ 連携団体：兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科

(2) サイトの特徴

- ・豊岡市加陽地区の水田をはじめとする農地や隣接する大市山、山裾に整備された市立加陽水辺公園から成り、ラムサール条約湿地「円山川下流域・周辺水田」と隣接している。
- ・公園にはため池やビオトープといった湿地環境が整備され、タコノアシ（環境省 RL：準絶滅危惧）やフジバカマ（環境省 RL：準絶滅危惧）等の希少な植物が生育している。また、交流館は湿地保全活動や自然体験活動の拠点施設として機能している。
- ・加陽地区の農地にはコウノトリ（環境省 RL：絶滅危惧 I A 類）が頻繁に飛来し、重要な生息環境として機能している。
- ・大市山では、広葉樹及び針葉樹が生育することで気候調整、水量調整、土壌浸食の抑制に寄与している。また、自然体験イベントや「森のようちえん」の活動が定期的実施されており、レクリエーションや環境教育の場としても活用されている。

2 審査結果について

(1) 生物多様性の価値

自然共生サイトの認定基準に示されている「3 生物多様性の価値に関する基準」のうち、審査の結果、当サイトにおいては以下の価値があると認められた。

番号	価値の内容
価値(1)	公的機関等によって、生物多様性保全上の重要性が既に認められている場
価値(3)	里地里山といった二次的な自然環境に特徴的な生態系が存する場
価値(4)	生態系サービスの提供の場であって、在来種を中心とした多様な動植物種からなる健全な生態系が存する場
価値(6)	希少な動植物種が生息生育している場あるいは生息生育している可能性が高い場
価値(8)	越冬、休息、繁殖、採餌、移動（渡り）など、地域の動物の生活史にとって重要な場
価値(9)	既存の保護地域又は自然共生サイト認定区域に隣接する若しくはそれらを接続するなど、緩衝機能や連続性・連結性を高める機能を有する場

(2) 「『認定』に相当する」にあたっての主な意見

- ・コウノトリを象徴種として、その個体群を維持するためのベースとなる生態系を涵養する取り組みは高い効果を挙げている。
- ・モザイク状の土地をサイト内に有し、効果的に保全が行われていると考えられる。

3 参考

(1) 令和5年前期に認定された自然共生サイトについて

- ・認定されたサイトは全 122 件
- ・兵庫県内で認定されたサイトは 8 件
- ・申請主体が地方自治体（共同申請含む）であるサイトは 13 件

(2) 環境省 HP 報道発表 URL

令和5年度前期「自然共生サイト」認定結果について
https://www.env.go.jp/press/press_02179.html